

## □要請番号 (JL55425B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	A101 コミュニティ開発	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3・2027/1

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名（日本語）

土地・農業・水・水産・地方開発省

#### 2) 配属機関名（日本語）

アフリカ・コミュニティ能力開発イニシアチブセンター  
CCBICA  
N

#### 3) 任地（西マショナランド州チェグツ市） JICA事務所の所在地（ハラレ州ハラレ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約2.0時間）

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

CCBICA(アフリカ・コミュニティ能力開発イニシアチブセンター)は、ジンバブエにおける貧困や栄養失調の改善を目指し、2011年に設立された。農業省、教育省や他の団体と連携し、周辺の教育現場にて農業指導や環境ワークショップを実施している。地域農家への栽培指導を行い、カドマにあるホテルと連携し、有機野菜を栽培し、宿泊客用の食材として提供している。ミッドランド州大学やハラレ工科大学とも協力し、技術支援や共同プロジェクトを推進している。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

配属先は、農業生産から消費者に届くまでのプロセスを、各段階ごとに価値を高める供給モデルの確立を目指し、農産物が生産されてから、加工、流通、販売に至るまでの各ステージを結びつけ、効率的で持続可能な供給網を構築することを進めている。協力隊員との協働を通じて、作物の集荷量増加、二次加工による商品開発におけるアドバイス、小売などの分野で能力強化を必要としている。予定されている活動は多岐にわたるが、派遣された隊員の知識や経験を元に可能な範囲でのサポートが期待されている。[配属先位置情報](#)

#### 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 配属先及び周辺農家における作物の供給モデルを考え、開発する。
2. 農業のベストプラクティスについて小規模農家や農業普及員、地域の若者を支援する。
3. 野生果実、柑橘類、園芸作物、ハーブの加工商品開発を支援する。
4. 地元農家、学校の農業教師、関係者とワークショップを企画し実施する。
5. 食品見本市や展示会や農業ショーへの参加企画も期待されている。
6. その他、配属先が必要とする日常業務の支援もおこなう。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先の会議室、執務室、圃場など。[SHEP\(市場志向型農業振興\)アプローチ](#)

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:配属先長(男性60代)、経理担当(男性40代)、プログラム担当(男性50代)、同僚(女性40代)、インターンの大学生  
活動対象者:学生(6~18歳)、農民(10~50代)

**5) 活動使用言語**

英語

**6) 生活使用言語**

その他

**7) 選考指定言語**

英語(レベル:C)

**【資格条件等】**

[免許/資格等] : ( )

[学歴] : ( ) 備考 :

[性別] : ( ) 備考 :

[経験] : ( ) 備考 :

[汎用経験] :

- ・食生活改善や栄養に関する知識や経験
- ・グループ活動や組織運営の経験

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候] : (温暖冬季少雨気候) 気温 : (5~30°C位) [電気] : (不安定)

[通信] : (インターネット可) 電話可 [水源] : (安定)

**【特記事項】**

全国的に電気は不安定であるがJICA事務所からポータブル電源を貸与可能 [ジンバブエ情報サイト](#) 派遣中隊員マップ  
[自己研鑽制度](#)

**【類似職種】**

- ・野菜栽培
- ・果樹栽培

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。